

事業報告書				
医療法人整理番号		00001		
報告期間	自	令和4年4月1日		
	至	令和5年3月31日		
1 事業報告書の概要				
(1) 名称	分類①	特定医療法人 博愛会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。	
	分類②	社団（出資持分なし）		
	分類③	特定医療法人		
	分類④	基金制度不採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県		岐阜県
		市区町村		不破郡
		町名・番地		壱井町2210番地の42
		建物名		
	(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 昭和26年6月30日		
	(4) 設立登記年月日	昭和26年7月6日		
	(5) 理事長の氏名	姓		浅野
		名		元和
役員及び評議員の人数		20		
役員及び評議員		記載はこちら		
2 事業の概要				
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら			
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
(2) 附帯業務	記載はこちら			
(3) 収益業務	記載はこちら			
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら			
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
(9) その他	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

R5.6.30

41-32

# 事業報告書

1-(2) 従たる事務所の所在地

[illegible]

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	浅野	元和	(福)博愛会理事長 介護老人保健施設 おうじゅ 施設長
理事	浅野	カヨ子	はくあい内科クリニック 院長 (福)博愛会理事
理事	塩田	昌明	博愛会病院 病院長
理事	松原	純一	博愛会病院 名誉院長
理事	松田	聖士	介護老人保健施設 あいかわ 施設長 (福)博愛会評議員
理事	堀	龍之	弁護士 丸之内総合法律事務所 (福)博愛会評議員
監事	児玉	俊和	農業 元垂井町助役
監事	武藤	喜美夫	税理士 武藤税理士事務所 所長
評議員	青木	喬子	無職 地域識者
評議員	伊藤	洋	医師 伊藤クリニック 院長
評議員	白木	孝正	医師 白木診療所 院長
評議員	白木	杪子	無職 地域識者
評議員	多賀	誠	医師 多賀内科医院 前院長
評議員	立川	徹子	無職 地域識者
評議員	寺崎	佳津子	無職 博愛会病院 前医事課長
評議員	長縄	伸幸	医師 特定医療法人/社会福祉法人フェニックス 会長
評議員	西川	忠男	医師 博愛会病院 前副院長
評議員	平井	潔	医師 平井クリニック 院長
評議員	和田	英利	医師 (医)愛心会 和田内科胃腸科 院長
評議員	中村	義孝	垂井町梅谷自治会長 元垂井町社会福祉協議会 会長

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）



## 事業報告書

2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーションひまわり		岐阜県不破郡垂井町清水1-139	
垂井町在宅介護支援センター		岐阜県不破郡垂井町清水1-139	老人介護支援センター・居宅介護
訪問介護ステーションあいあい		岐阜県不破郡垂井町清水1-139	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3) (G-MIS様式)

事業報告書		
2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）		
種類	実施場所	備考

## 事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
令和4年5月26日	2022年度 事業報告および決算報告について
令和4年5月28日	国税庁への定期提出書類について
令和5年3月25日	理事の選任について
令和5年3月25日	2023年度 予算案について

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関費を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関備

[illegible]

注)医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

(注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。  
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証券の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

日付	開設（許可を含む）した主要な施設
----	------------------

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

日付	他の法律、通知等において指定された内容

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

日付	記載事項
----	------

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 特定医療法人 博愛会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県不破郡垂井町 2 2 1 0 番地の 4 2

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	10,235,134 千円
2. 負 債 額	224,047 千円
3. 純 資 産 額	10,011,087 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,189,257
B 固 定 資 産	8,045,877
C 資 産 合 計 (A + B)	10,235,134
D 負 債 合 計	224,047
E 純 資 産 (C - D)	10,011,087

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

貸借対照表  
令和5年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>I 流動資産</b>	2,189,257	<b>I 流動負債</b>	224,047
現金及び預金	1,539,895	支払手形	0
事業未収金	592,095	買掛金	47,875
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	34,453	未払金	137,152
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	10,688	未払法人税等	18,484
その他の流動資産	12,126	未払消費税等	3,701
		前受金	151
		預り金	16,684
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	0
<b>II 固定資産</b>	8,045,877	<b>II 固定負債</b>	0
1 有形固定資産	3,556,367	医療機関債	0
建物	2,704,840	長期借入金	0
構築物	26,529	繰延税金負債	0
医療用器械備品	58,897	その他引当金	0
その他の器械備品	10,737	その他の固定負債	0
車両及び船舶	0		
土地	755,364		
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	0		
		<b>負債合計</b>	224,047
		<b>純資産の部</b>	
		科目	金額
2 無形固定資産	40,041	<b>I 基金</b>	1,000
借地権	27,686	<b>II 積立金</b>	10,010,087
ソフトウェア	11,067	代替基金	0
その他の無形固定資産	1,288	繰越利益積立金	6,000
		その他積立金	10,004,087
3 その他の資産	4,449,469	<b>III 評価・換算差額等</b>	0
有価証券	4,397,569	その他有価証券評価差額金	0
長期貸付金	36,667	繰延ヘッジ損益	0
保有医療機関債	0		
その他長期貸付金	36,667		
役職員等長期貸付金	0		
長期前払費用	0		
繰延税金資産	2,286		
その他の固定資産	12,947		
		<b>純資産合計</b>	10,011,087
<b>資産合計</b>	10,235,134	<b>負債・純資産合計</b>	10,235,134

(注)・1。表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。

法人名 特定医療法人 博愛会  
所在地 岐阜県不破郡垂井町2210番地の42

医療法人整理番号	00001
----------	-------

損 益 計 算 書  
自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			3,995,031
2 事業費用			
(1) 事業費	3,759,183		
(2) 本部費	0		3,759,183
本来業務事業利益			235,848
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			71,365
2 事業費用			62,355
附帯業務事業利益			9,010
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事業利益			244,858
II 事業外収益			
受取利息	23,781		
その他の事業外収益	66,002		89,783
III 事業外費用			
支払利息	0		
その他の事業外費用	0		0
経常利益			334,641
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	228		228
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	597		597
税引前当期純利益			334,272
法人税・住民税及び事業税	73,350		
法人税等調整額			73,350
当期純利益			260,922

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること（自動表示）。  
2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。  
3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。  
リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

## 様式 6

# 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 博愛会

理事長 浅野 元和 殿

私たちは、医療法人博愛会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月11日

医療法人 博愛会

監事 児玉 俊和

監事 武藤 喜美夫

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。